

長屋門

正面中央に間口1間半の扉口に潜門（くぐりもん）を備えた門構えをもち、大戸口を境にして、東西に梁間2間、桁行3間の2室を配する。建築年代は明らかでなく、18世紀ころと推定されている。屋根は寄棟造り茅葺の建物である。



長屋門正面



扉口と潜門



長屋門（裏面）